



長野県中野西高等学校 文化部活動方針

2025 年 4 月

目標	校訓である「創造・探究・友愛」を追求するために、部活動を通じて、心身ともに健康でたくましい人間の育成を目指す。また集団活動の中で、責任を重んじ節度を尊ぶ心や、また仲間と心の交流を深め、協調の精神を養う。 『中野西高校 クラブ活動 5 箇条』 1 仲間を大切にしよう 2 気持ちのよい挨拶をしよう 3 施設を大切にきれいに使おう 4 時間を大切に使おう 5 目標を決めて活動しよう
運営方針	○休養日の設定 学期中は、原則として 2 日以上 の休養日を設ける（平日 1 日、土日 1 日）。 定期考査の 1 週間前からは、原則として休養日とする。 ○活動時間 1 日の活動時間は、平日及び土日とも 3 時間程度とする。 なお、大会・練習試合や種目の特性等で上記の基準によりがたい場合は、月間・年間の活動時間が適切になるよう、他の日の活動時間を調整する。 ○長期休業中の休養日・活動時間 学期中に準じた扱いとする。 ○大会等への参加方針 生徒の教育上の意義を考慮し、以下の大会に参加する 高等学校文化連盟が主催・共催する大会 本活動方針の趣旨に則り精査した大会等 ○顧問会等、部活動運営に係る協議の場の設定 クラブ顧問会による会議を定期的に設け、情報共有に努める。 ○その他 休養日・活動時間に関しては、以下の場合を原則外とする。 ・公式大会等の 4 週間 ・学校長が許可する活動期間 ただし、活動時間が過度になることは避け、月間及び年間の活動時間・休養日が適切になるように配慮する。また、オフシーズンが設定できるクラブに関しては、年間休養日が適切になるようにシーズン中の休養日を設定する。
指導体制の工夫	複数顧問による指導体制を整え、顧問の負担軽減を図る。
その他	クラブ顧問は、本活動方針に則り年間の活動計画並びに毎月の活動計画及び活動実績を作成し、年間の活動計画を年度当初に保護者に対して公表する。